

年末へ向けての融資相談はお早めに

日本政策
金融公庫
による定期金融相談日の
設置について

金融相談



日本政策金融公庫職員による定期金融相談会を毎週水曜日、京丹後市商工会本所にて実施しています。

相談日 毎週水曜日 相談頂ける内容 普通貸付の申込み相談

申し込み
について

毎週金曜日までに商工会へ電話にて申込み。翌週の水曜日に相談対応させていただきます。なお、受付状況により、希望される相談日に添えない場合がございます。また、連絡なしでの相談はお受けできませんので、予めご了承ください。

意欲ある部会事業推進助成金 実施報告

実施団体:「藤布の里」産品プロジェクト
事業名:丹後の「藤の花」から新産品創出

部会事業申請内容:

京都工芸繊維大学と京丹後市内の事業所10社との共同事業。工織大により丹後の「藤の花」から酵母、乳酸菌を探索し、新産品創出を目標に試作をかさね、「信金発!地域発見フェア」にて新商品の披露とPRを行うもの。



11/12・13と東京ドームで開催された「信金発!地域発見フェア」にプロジェクトの代表として5社が参加しました。この事業は、古代より人々の生活に深く根ざしてきた「藤布」と「藤の花」を事業の根幹に据え、丹後のものづくりスピリットを結集させ、各社が「藤」を

共通テーマに新商品を開発することで訴求力を高め、販売を行っていくというものであり、当プロジェクトも新商品のPRと「藤布の里」プロジェクトの事業目的についてPRを行いました。

会場には、600ものブースが立ち並び、各社とも必死のPRが続く中で、当ブースには、行列ができる場面もあり、プロジェクトの内容について手ごたえを感じることができました。

織物業部会
視察研修事業に行ってきました

▲松阪もめん手織りセンター

旧豊田紡織(株)本社工場跡地の赤煉瓦の建物内に、トヨタの「ものづくり」と「研究と創造の精神」が伝わってきました。シルクと綿の違いはありますが、原材料から製織までの行程とそれぞれの時代によって技術・機械の進歩が感じ取れ、視察の様子から皆さんのモノづくりへの探求心も十分感じ取れました。



▲トヨタ産業技術記念館

また、丹後ちりめんの発展を祈願し熱田神宮にお参りしてきました。



▲トヨタ産業技術記念館

早めのご利用をお願いします!

市制10周年記念

プレミアム商品券

平成26年
使用期限は 12月31日まで
となっております。

商工会では、物産展、商談会等の販路開拓に係る情報提供をしております

情報提供ご希望の場合はお申し出ください。随時FAXかメールにてご案内いたします。お問合せは、経営支援課 担当:芝野まで TEL. 62-0342

京都府最大部員数
青年部通信
100人の仲間ができた!<http://kyotango-implse.jp>

青年部員募集中!

青年部には様々な業種の若手経営者・後継者が在籍しています。ネットワークを築き事業発展につなげよう!

お問い合わせは青年部事務局
TEL.62-0342まで

女性部だより

女性部員募集中

私達と共に、女性部の活動に参加しませんか?

商工会女性部事務局
TEL: 62-0342 FAX: 62-3553

第16回 商工会女性部全国大会in福岡

10月22日(水)~23日(木)商工会女性部の全国大会が、福岡市内のヒルトン福岡シーホークで全国から約3,200名が参加して開催されました。初日の大会では主張発表も行われ、全国から予選を勝ち抜いた代表6名の方が実体験を基に、時にはユーモアたっぷりに発表されました。今年は、審査の結果2名の方が同点となり、最優秀者には九州ブロックの代表(福岡県)発表者、審査委員長特別賞に中部ブロックからの代表(石川県)発表者が特別に選ばれました。

▲農家民宿
大道谷の里2日(日)

山口酒造10代女将・山口怜子氏により「一本の酒から」をテーマに、米や味噌、お茶など口に入れるもの全てを自然の熱を生かしてつくる「地熱食品」という新しい「食」、またパッチワーク等の「山口流町おこし」について基調講演があり、次回開催の東京都へ引き継ぎ式が行われ大会が終了しました。

陶芸教室を開催(峰山支部)

『簡単にできる陶芸教室』を、11月9日(日)峰山林業総合センターウッドイイさなごで開催しました。講師の沢氏より、陶芸について楽しく講習を受け「たたらずくり」の方法で陶器(皿等)の製作を行いました。残った粘土でお玉置きまででき、12月中旬の仕上がりがとても楽しみです。陶芸の基礎を楽しく学び、会員の親睦も深まりとても好評でした。



商工会青年部全国大会 新潟大会

11月12日、13日の2日間にかけて、新潟県で開催された商工会青年部主張発表全国大会に出席してきました。

この事業は、全国各地で日々活動された部員の発表を聞き、想いなどについての共有や互いの研鑽を行えるようにと実施されている、全国の商工会青年部共通の事業です。

ブロックから選出された6名の代表発表者は、地域ごとに異なる多様な事業を通じて感じた事・得た事について、10分間で語ります。年々主張発表のレベルは向上しています。時代にあった若者らしい発想、起動力のある活動、リーダー性が求められるように思います。

「義心伝心〜今こそ翔けさらなる躍進のために〜」と題して開催された大会では、全国各地の青年部との交流も盛んに行われ、私たち京丹後市商工会青年部員にとって多くの意識の高揚につながった大会となりました。

今後の活動予定

12月19日
(金)

寄せ植え講習会

